

# 企業紹介

「モノ」以上の何かを目指して

Inter  
**LIVAX**株式会社 馬場家具  
インターリヴァクス

代表取締役社長 馬場 万亀彦  
本社・ショールーム所在地  
〒370-0801 群馬県高崎市上並榎町483  
TEL 027-361-0711 FAX 027-361-1991  
<http://www.babakagu.co.jp/>

業 種：洋家具製造業  
資 本 金：7,300万円  
事業内容：ソファ製造・販売等  
製品ブランド：INTER LIVAX

ソファを中心とした応接セットを製造する(株)馬場家具。同社の製品は、日本に留まらず海外のお客さまからも高い評価を得ている。ソファにこだわりたい方はぜひ同社へご相談を。最適なソファが見つかること請け合いです。

## 高度経済成長期に事業を転換

伝統あるソファメーカーとして広く知られている同社。昭和4年の創業時より、長らく官公庁向けの学童椅子や机など木工家具を製造していた。

転換期となったのは、昭和30年代後半からの高度経済成長期。生活様式の洋風化に伴い、高まるニーズを正確に捉え、昭和38年よりソファを中心とした洋家具の製造に全面転換し、事業を拡大した。また、海外進出にも先進的に取り組んでおり、中国・上海での工場設立をはじめ成功を収めている。



▲高崎市にある本社外観

## “楽しい楽座”シリーズ

同社の強みの一つに、機能付きソファの製造技術があり、多くの特許も取得している。その技術の粋を集めた製品が介護福祉向けの“楽しい楽座”シリーズだ。

同シリーズは背もたれが前に傾きながら、座面が上がっていくため、自然と立ち上がることが出来る。ベッドのそばまで移動出来るキャスター付きタイプや、地面と変わらない位置からの立ち上がりを補助する座椅子タイプも用意されている。

介護保険適用の対象となるなど、同社のイノベーションは、介護福祉業界に新たな付加価値を提供している。



▲座椅子の状態から立ち上がりをアシストする

## 新たなマーケットへ挑戦

先進的に海外展開へ取り組み、成功を収めた同社。平成17年に進出したベトナムでの事業も好調である。

“海外に進出したことで、新しい基軸の製品転換が出来ます”と馬場社長は語る。同社では海外のデザイナーと協力し、グローバルな視点で製品作りに取り組み、多くのお客さまから好評を得ている。

現在、東南アジアでは以前の日本と同様に、高層マンションの建築や空調設備の普及など生活の洋風化が進んでいる。同社は新興国マーケットの成熟と共にさらなる成長を目指していく。



▲お客さまのライフスタイルに合わせ、何百通りものパターンのソファをご提供